

シリーズ

家族が増えて

えがったなあ

♥名前の由来は何ですか？

2人とも「翔け」という漢字が入っていて、広大な青空のように自由にのびのびと自然豊かに健やかに、みんなから愛される子に育ってほしいという願いを込めて「蒼翔」と「楓翔」とつけました。

♥舟形町での育児はどうですか？

みんな優しい人が多くて、地域の人や保健師さんのサポートもあり、安心して子育てできています。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

- ・自然豊かで子供たちがのびのびと過ごせている環境
- ・雪を捨てる場所がないところ

♥舟形町に望むことはありますか？

子供たちが思う存分体を動かせるような室内遊具の施設があったらいいと思います。

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。

舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町議会事務局 ☎32-0030



今回は、舟形第3の

樋渡 雄太さん・奏美さんのお子さんの蒼翔くん(4才8ヵ月)と、楓翔くん(2才4ヵ月)です。皆さんよろしくお祈いします。

声

高齢者の見守りを

阿部 美恵子さん(西堀)

私は舟形町に嫁いで早40年が経ちました。住めば都といったものです。

今は乳製品のお届けの仕事をしていますが、その際に希望者の独居の方々の訪問をして安否確認もさせてもらっています。元気な姿を確認しておしゃべりも少しして廻っています。

今現在独り暮らしの方も増えているのです。うか。冬に感じた事ですが、独り暮らしの方は、雪かきなど大変ですよ。何年前ですが玄関までたどり着くのが大変な時がありました。ほとんど一日外に出ない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

屋根の雪降ろしのボランティアは聞いたことはありますが、出来れば独り暮らしのお宅の雪かきなどして頂ければいいですね。何か対策があればお願いします。

町民の皆が安心して暮らせる町づくりを望みます。

(議会より)

高齢者の安心安全な生活のため取り組んでまいります。

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見やご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。

編集後記

朝晩の冷え込みが身に染みる季節となりました。紅葉を楽しんだり運動や行楽を外で過ごす機会が増えると思われませんが、今年はクマの出没の深刻化で、人身被害の件数が過去最多ペースで推移して住宅地のすぐ近くでの目撃も増え、非常に警戒が必要です。

主な原因としては山の食べ物不足(凶作)が要因ですが人里の誘引物(放置されたカキ、クリ、農作物、生ゴミ)などがクマにとって魅力的なエサとなり、クマを呼び寄せています。最重要対策(事前予防)としてクマ鈴、ラジオ、笛などを携行する事や、生ゴミ、放置された果実や農作物、ペットフードなどを屋外に放置しないようにして、クマの活動が活発な早朝や夕方の薄暗い時間の外出は極力避ける。出没情報のある場所には近づかないことを心がけ「紅葉の候」を楽しんでいただきたいと思います。(叶内 昌樹記)

発行責任者

議長 斎藤 好彦
議会広報常任委員会
委員長 叶内 昌樹
副委員長 荒澤 広光
委員 小国 浩文
委員 伊藤 欽一
委員 伊藤 廣好